

## 山行記録

## 六甲須磨アルプス～絶景の名勝「馬の背」

年 月 日	2023 年 9 月 18 日 (月)
天 気	晴れ
集合場所・時間	地下鉄板宿駅 北出口改札口
参加人数	15 名
歩行時間・距離	3 時間 10 分 6.5KM
費 用	1, 140 円

## コースタイム

芦屋川 8:42 ⇒ 阪急三宮 8:59 ~地下鉄三宮 9:07 ⇒ 板宿 9:20  
板宿駅 9:30~勝福寺 9:50/10:00~板宿分岐 10:25~東山 11:00  
~須磨アルプス 馬の背 11:30~横尾山 12:04~柵尾山 (昼食) 12:30/13:00  
~離宮公園道~離宮公園正門 14:05 (解散)

## 感 想

9月後半なのに今日の最高気温は31℃、熱中症対策は厳重警戒だ。今日の目標地の須磨アルプスは六甲山系の西端に位置している。

体操を行い馬の背を目指して登っていく。アルペン的な雰囲気があるので須磨アルプスと呼ばれている。1時間30分ほど登ると名勝「馬の背」に到着した。荒々しい岩場だ。足元を注意しながら風化花崗岩の上を歩く。気軽に登ることができるが、慎重に歩かないと危険だ。市街地からわずかな時間・距離で、切り立った岩肌の風景を眺めることができる感動的な場所だ。

横尾山(312m)を経由して柵尾山(274m)に到着。昼食タイム。暑さのためゆっくり登ったので到着が予定より30分遅くなった。

「敬老の日」祝日のため登山者が多い。登山道ですれ違うときに(こんにちは)と挨拶する。笑顔の挨拶は「元気になる山の魔法の言葉」と言われる。また登山家の田部井淳子さんは、万が一のことがあった時に登山者同志があいさつすることが救助の手がかりになることもあるので「あいさつを心がけよう」と言われていた。

恒例の記念写真を撮り離宮公園で解散。解散後は阪神タイガース優勝を祝して熱烈ファンのOさん、Tさんが中心となりファンもファンでない人も三宮で有志による「おかげさまで優勝」会を行った。